ケーブルキャリアMPSCシリーズ用取扱説明書

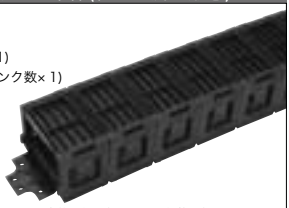
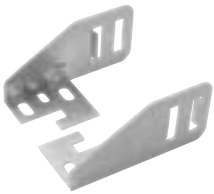
本製品の正しい使い方をご理解いただく為に、ご使用前に必ず本取扱説明書をよくお読みくださいますようお願いいたします。(写真中のマーク･矢印等は説明の為、過大表現してあり実際の製品とは多少異なります。)

注意

●本体組立て及びフラップ開閉時等工具をご使用の際､必ず手袋を着用しケガをしないようにご注意ください。
●組立て、分解作業を行う際にはケガをしないよう十分な装備をして行ってください。
●ケーブルキャリアは移動いたしますので、組立てについては説明書を良く読んでご理解いただいた上で行いませんと作動中の分解を引き起こしますので十分に注意してください。
●本体連結及びフラップ開閉には、SC15シリーズ・SC20シリーズは先端幅2mm、SC25シリーズ・SC35シリーズは先端幅3mmのマイナスドライバーを使用いたしますので、お客様にてご用意ください。

1.納入状態

1：ケーブルキャリア本体と取付金具は、別売りです。取付け用金具は、部品単体でご注文ください。

ケーブルキャリア本体(組立て済み形態)	取付金具(移動端､固定端共通)
構成 ・本体 (リンク数× 1) ・フラップ (リンク数× 1) ・ジョイントパーツ (リンク数× 1)	構成 ・取付用金具 (左右セット)
	
※ . ジョイントパーツ、フラップは本体に組み付けられた状態で納入されます。	※ . 外周取付、内周取付のどちらにも対応できます。

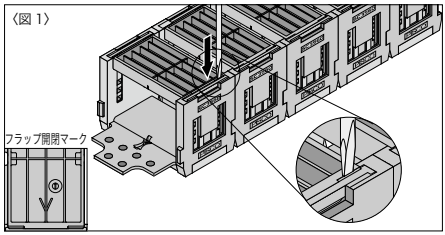
2.基本操作

2-1：フラップの開き方

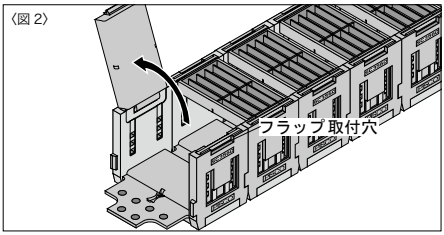
(1). 〈図1〉のようにフラップの開閉側マークの付いている方の本体との間に、マイナスドライバーを差込みます。

(2). フラップがフラップ取付穴から外れたら〈図2〉のように止まるところまで開きます。(110°位)

〈図 1〉



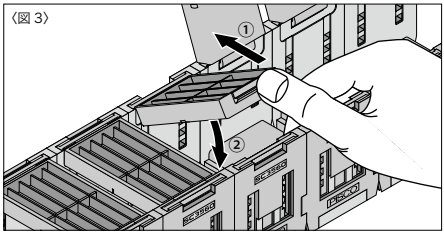
〈図 2〉



2-2：フラップの閉じ方

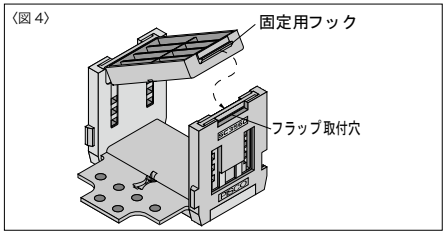
(1).〈図3〉のようにフラップを①矢印方向に押しながら閉める。

〈図3〉



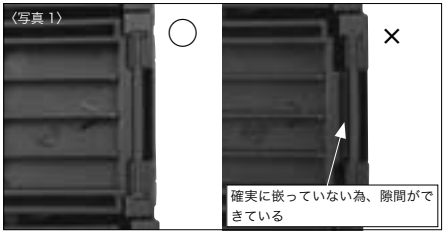
(2).フラップの固定用フックが本体のフラップ取付穴に確実にはまるように閉める。〈図4〉

〈図4〉



(3).フラップが〈写真1〉のように確実に嵌っている事を確認する。

〈写真1〉

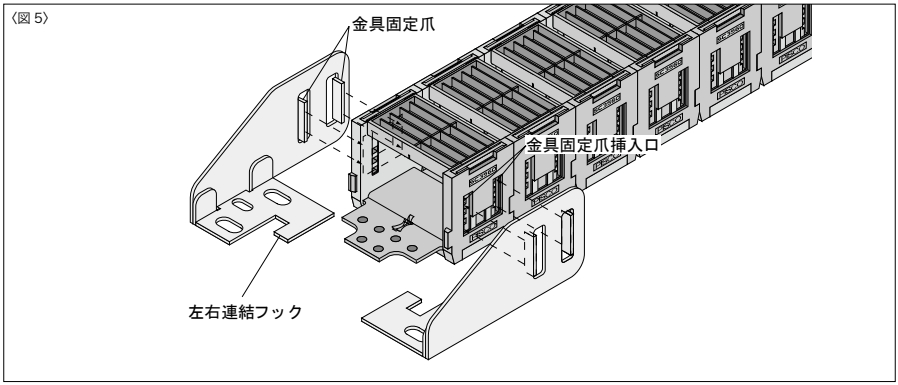


注意：固定金具にてケーブルキャリアを固定した後に固定金具が取付けられているリンクについてはフラップの開閉ができなくなりますのでご注意ください。

2-3：取付金具セット方法

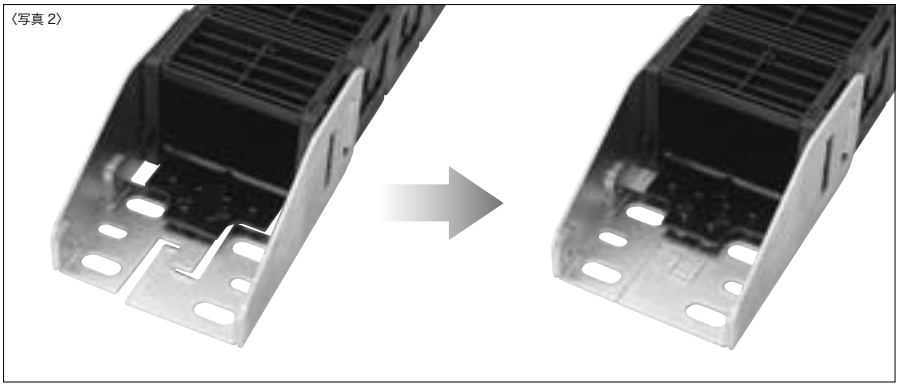
(1).〈図5〉のように取付金具の金具固定爪(計4箇所)を本体金具固定爪挿入口に合わせはめ込む。その際、金具と本体部に隙間の無いよう奥まで確実にはめ込む。

〈図5〉



(2). 〈写真2〉のように取付金具の左右連結フックの鍵部が噛み合うように金具を装着する。

〈写真 2〉



3.ホース･ケーブルの収納及び取付けに於ける注意事項

●チューブ (ホース・ケーブル) の収納量は、ケーブルキャリアの内容量＝内寸高さ (h) ×内寸幅 (w) の 70%以内に納まるようにしてください。(〈図 6〉の　　部を参照ください。)

●チューブ (ホース・ケーブル) の直径がケーブルキャリアの内寸高さ (h) に対して 80%以内に納まるタイプを選定してください。(〈図 6〉を参照ください。)

●内容の違う物 (エアーチューブ・水チューブ・導線等) を一緒に収納する場合は、収納する物の中で屈曲半径が最大の物に合わせ、ケーブルキャリアの屈曲半径を選択してください。

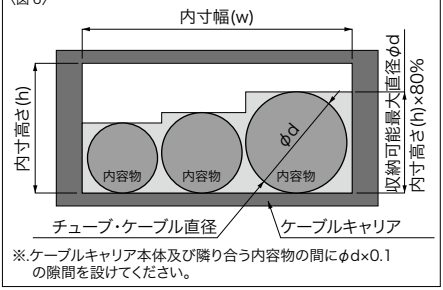
●チューブ (ホース・ケーブル) は、できるだけ水平に並べて交差しないよう、ケーブルキャリアに収納してください。

●チューブ (ホース・ケーブル) は、左右バランス良く配列し、収納してください。

●内容物は上下左右バランス良く配列し、特に直径の違う物の場合は、内容物同士が互いに乗り上げ交差しない直径の配列にしてください。

●内容物に引張りや負荷が掛からないようにする為、ケーブルキャリアの両端部で内容物をしっかり固定してください。

〈図 6〉



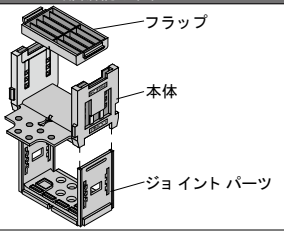
※.ケーブルキャリア本体及び隣り合う内容物の間にφd×0.1 の隙間を設けてください。

※.リンク増減に関しては次頁をご参照ください。

4.リンクの増設方法

お客様に納品されたリンク数以外でご使用になる場合は、下記の作業手順をご確認の上、連結を行ってください。

部品構成図

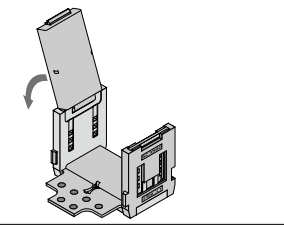


4-1：フラップの取外し

(1).「2-1, フラップの開き方」に従いフラップを開きます

(2).〈図7〉のようにフラップを矢印方向へ更に回転させる事により取り外すことができます。

〈図 7〉

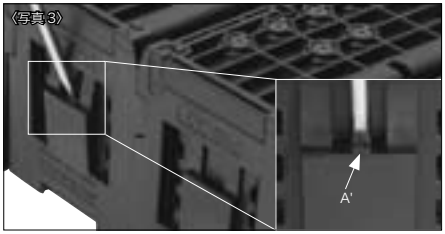


4-2：ジョイントパーツの取り外し

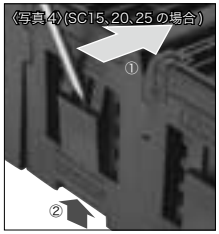
(1).〈写真3〉のように増設用リンクの本体とジョイントパーツの隙間A'へマイナスドライバーを差込む。

(2).マイナスドライバーを矢印㈰方向へ倒しながら矢印㈪部を押し上げるようにすると〈写真4〉ジョイントパーツが浮き上がります。

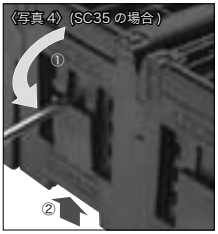
〈写真 3〉



〈写真 4〉(SC15、20、25 の場合)



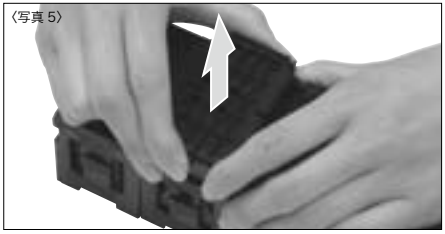
〈写真 4〉(SC35 の場合)



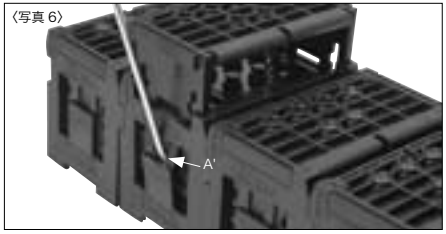
(3).〈写真5〉のようにジョイントパーツを止まるところまで矢印方向へ引き抜きます。

(4).再度A'へドライバーを入れ〈写真4〉の要領でロックを解除し引き抜きます。〈写真6〉

〈写真 5〉



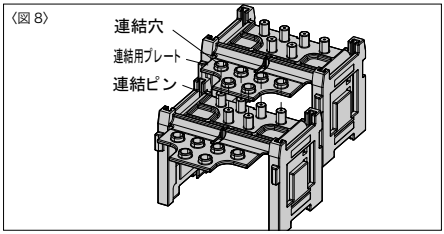
〈写真 6〉



4-3：リンクの連結

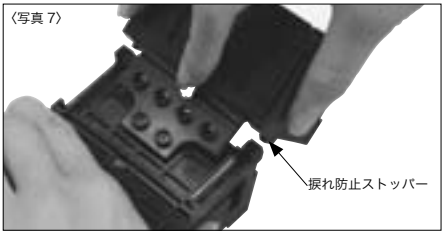
(1).〈図8〉のように本体の連結ピンと連結穴を組み合わせる。

〈図 8〉



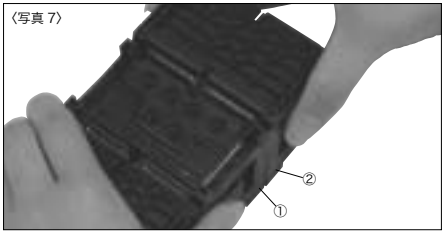
(2).〈写真7〉のように捩れ防止ストッパーを逃がすように屈曲ヒンジを曲げながらはめ込む。

〈写真 7〉



(3).②の連結用プレートが㈰本体に密着するようにしっかりとはめ込む。〈写真8〉

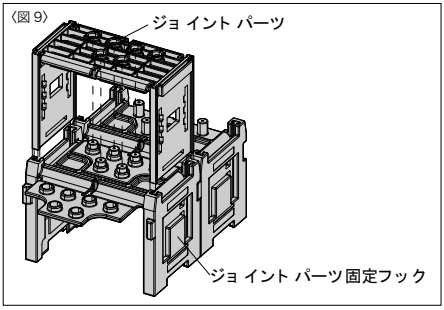
〈写真 7〉



4-4：ジョイントパーツの取付

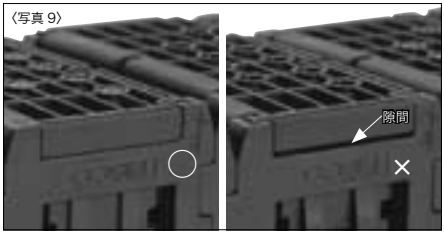
(1).〈図9〉のようにジョイントパーツの連結穴が本体の連結ピンに組み合わさるように本体へ差込む。(向きに注意)

〈図 9〉

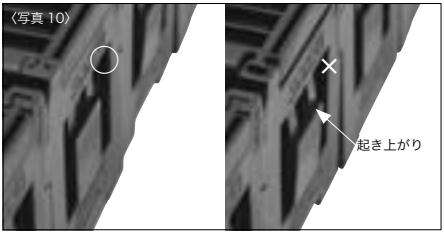


(2).組み付けたジョイントパーツと本体の間に隙間がないか〈写真9〉、又ジョイントパーツ固定フックが起き上がっていないか〈写真10〉を確認する。

〈写真 9〉



〈写真 10〉

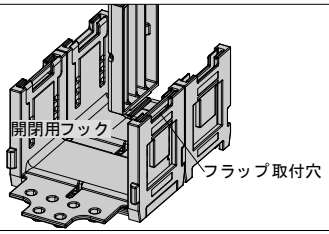


4-5：フラップの取付け

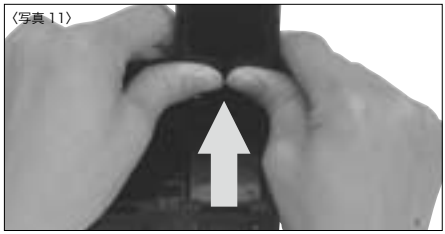
(1). 〈図10〉のようにフラップの開閉用フックを本体のフラップ取付穴(左右どちらでも)へ組み付けます。

(2). フラップを取付ける時は〈写真11〉のように本体の側壁を手で抑えながら矢印方向へパチンと音がするまで押し込んでください。

〈図 10〉



〈写真 11〉



(3). 「2-2. フラップの閉じ方」に従いフラップを閉じます。

5.リンクの切り離し

お客様に納品されたリンク数以外でご使用になる場合は、下記の作業手順をご確認の上、切り離し作業を行ってください。

5-1：フラップの取外し

「4-1. フラップの取り外し」に従いフラップを取り外します。

5-2：ジョイントパーツの取外し

「4-2. ジョイントパーツの取り外し」に従い切り離すリンクのジョイントパーツを取り外します。

5-3：リンクの切り離し

(1). 〈写真12〉のように中央位置からマイナスドライバーを差込み隙間を作る。

〈写真 12〉

(2). 〈写真13〉〈写真14〉のように左右任意の位置からマイナスドライバーを差込みリンクを外します。

〈写真 13〉

〈写真 14〉